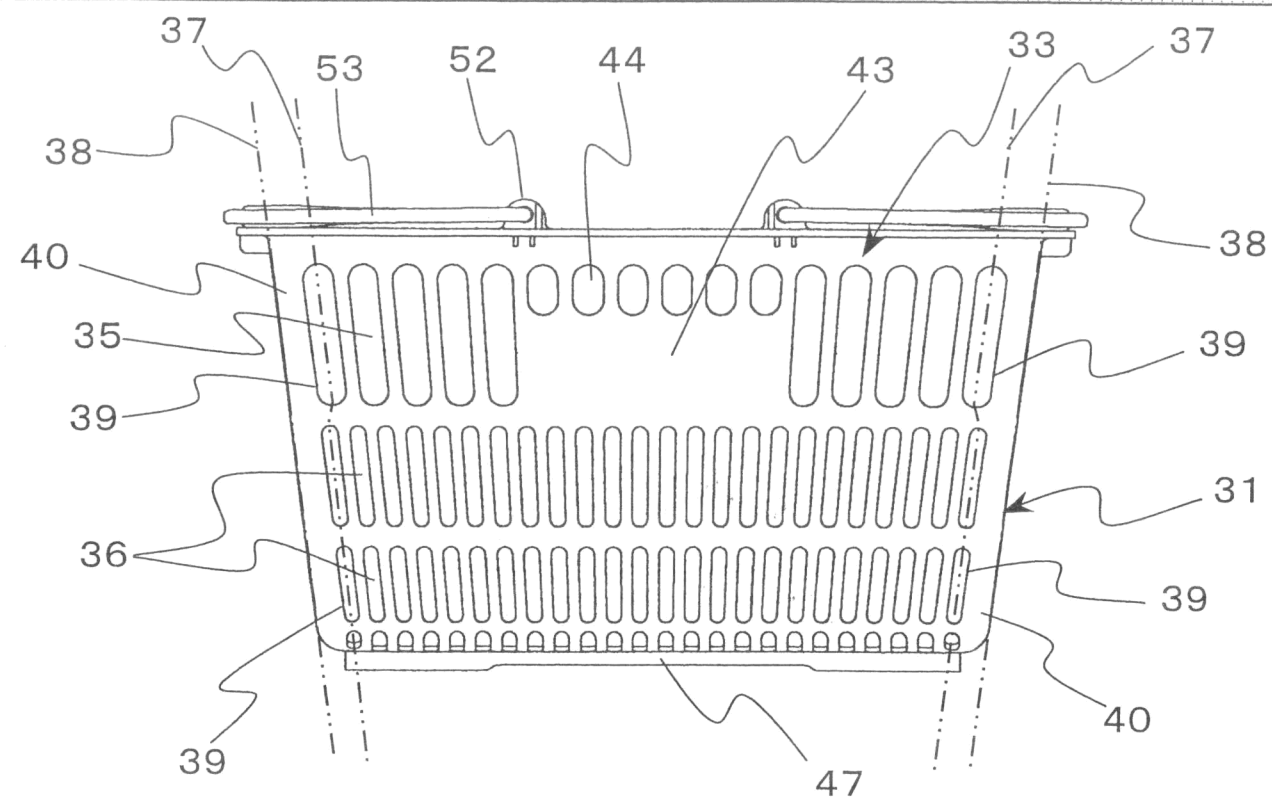
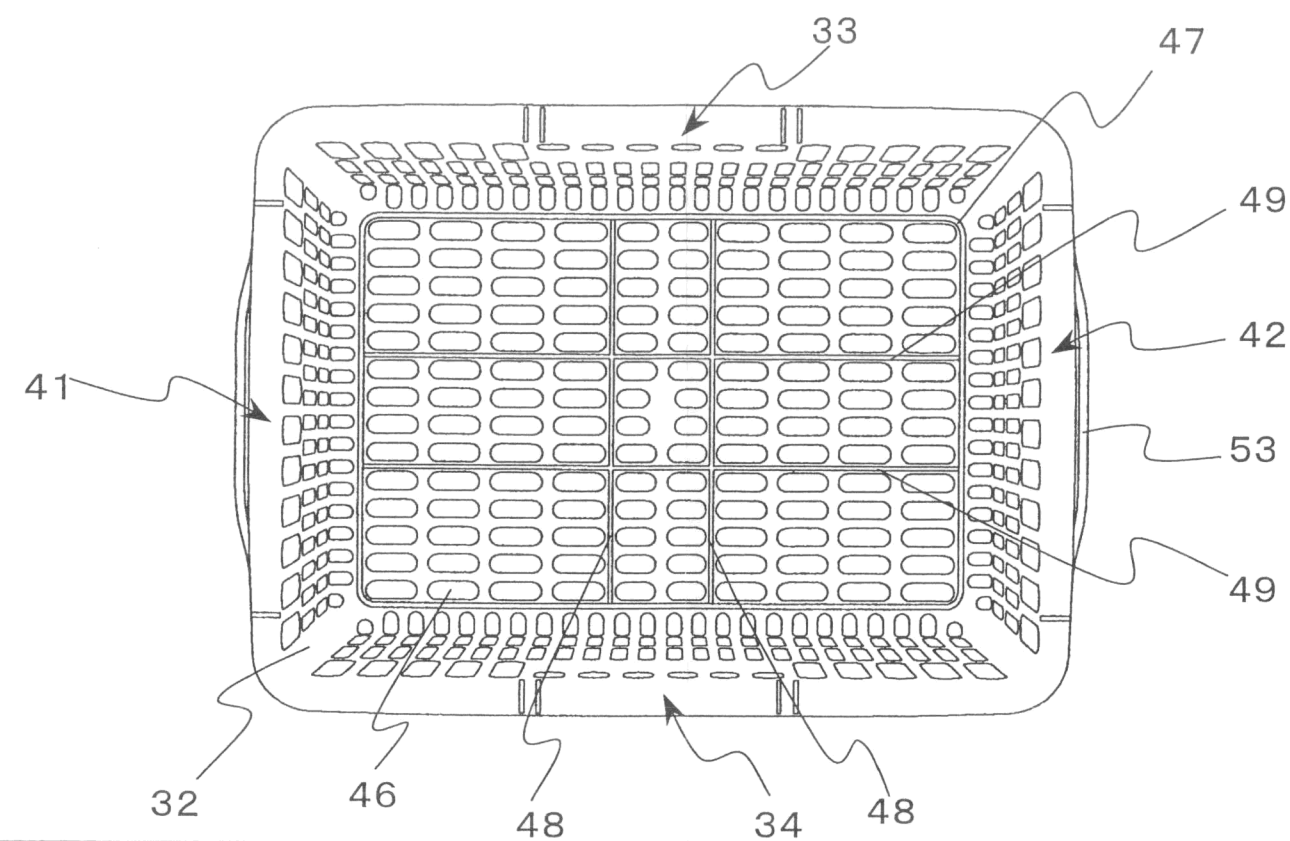


1号物件説明図

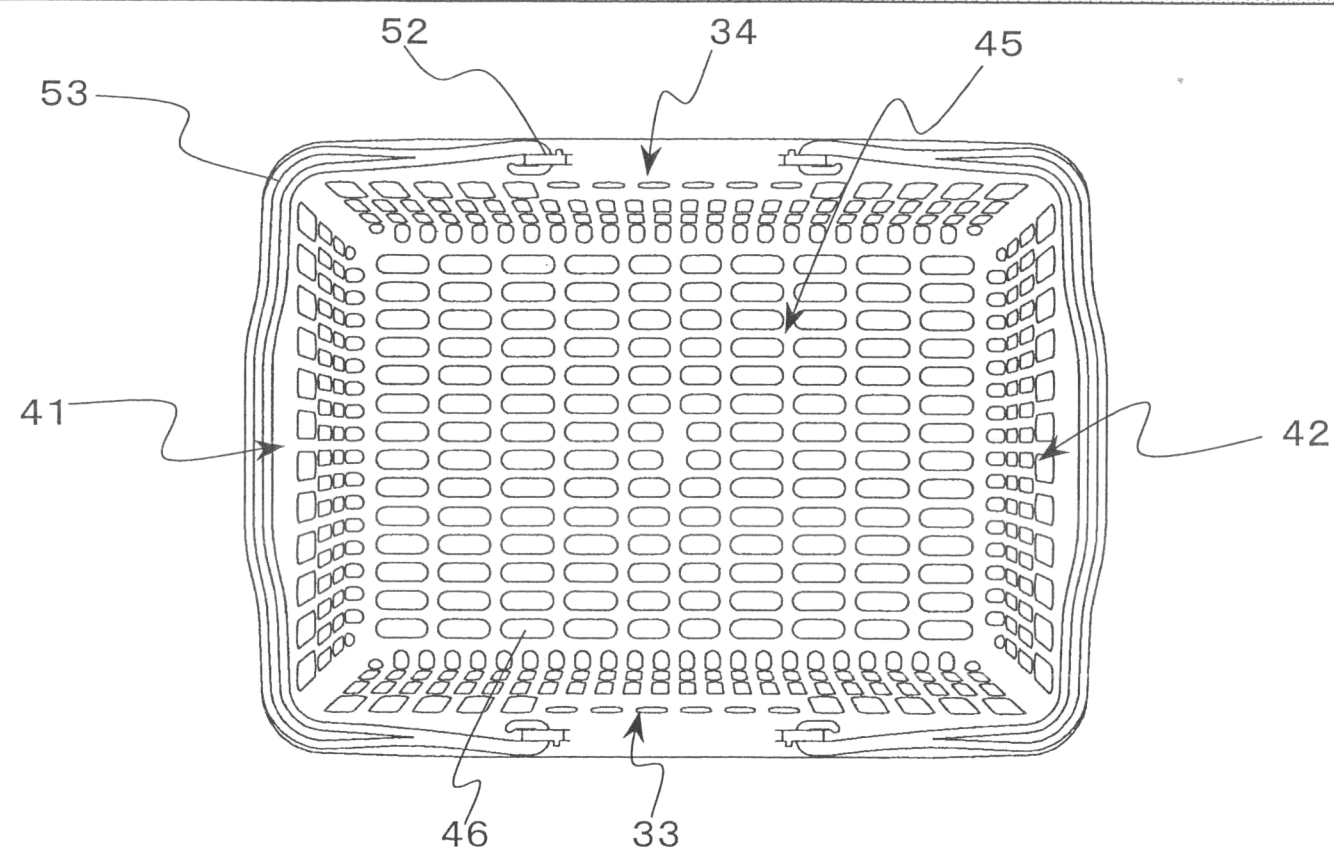
正面図



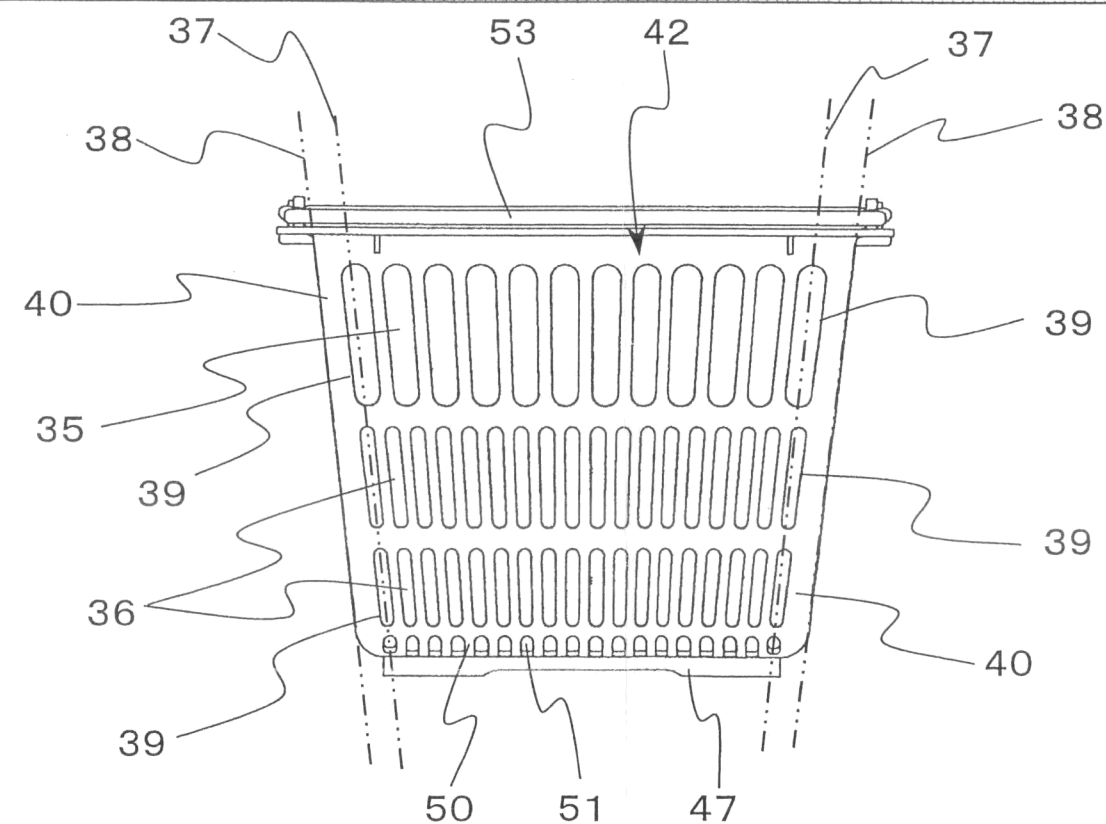
底面図



平面図



右側面図



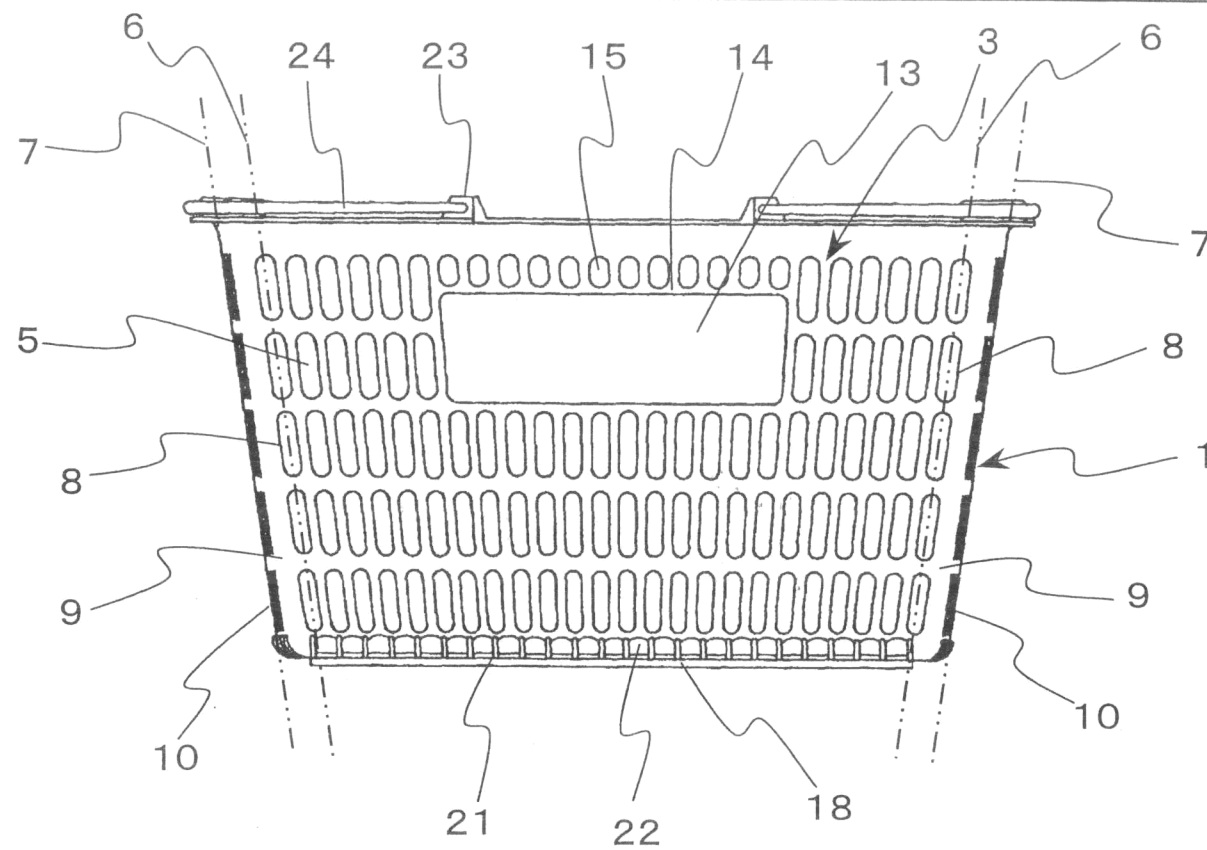
【本件登録意匠の構成】

原 告	被 告
《基本的構成態様》 ① かご本体 1 は、横長長方形でその周側面 2 は上方に向かって順次幅広でかつ上面開口型から成り、かつ、 ② かご本体の周側面 2 に、上下端が半円弧状の略長楕円形状の孔 5 が、段、列をなして、全体の孔群が略逆台形状を呈するよう穿設されて成り、 ③ しかも前記孔 5 の中央の縦列は垂直で、中央から離れるに従って次第に傾斜し、左右端の縦列 6 はかご本体の両側端縁 7 に孔の外側端縁 8 が略平行して一直線状になるように形成されて成る。	《基本的構成態様》 A 全体形状がやや横長直方体状とする略同一肉厚で形成したかごであって、 B かご本体の周側面を形成する正面板・背面板・左側面板・右側面板は、各々底部がすばまる倒立台形状の傾斜面であり、 C 正面板・背面板は、各々多数の縦長長円形状の透孔を有し、上下 5 段の孔群に、上記透孔は区画されており、さらに、左右側面板は、各々多数の縦長長円形状の透孔を有し、上下 5 段の孔群に、上記透孔は区画されており、 D 正面板・背面板の各下縁と、略長方形形状の底面の辺とを連結する下辺コーナー部には多数のコーナー透孔から成るコーナー孔群が設けられ、さらに、左右側面板の各下縁と、略長方形形状底面の辺とを連結する下辺コーナー部には、多数の透孔から成るコーナー孔群が設けられ、 E 底面は、正形状の透孔を多数有し、底面全体は略長方形形状であり、 F かご本体の上端縁に一对のコの字状の取っ手が回動自在に付設されている。
《具体的構成態様》 ④ かご本体 1 の、上部における縦と横の構成比が約 1 対 1.45 であり、下部における縦と横の構成比が約 2 対 3 の横長な形態から成り、 ⑤ かご本体 1 の正面板 3 及び背面板 4 には、上下端が半円弧状の略長楕円形の孔 5 が、縦 5 段で、横 2 4 列の略同幅に、全体の孔群が略逆台形状を呈するよう穿設され、かつ、該孔の中央の縦列は垂直で、中央から離れるに従って次第に傾斜し、左右端の縦列 6 は、かご本体の両側端縁 7 に孔の外側端縁 8 が略平行して一直線状になるよう形成され、両側端縁との間に一定幅の無孔部 9 を有しており、両側端縁には該孔と縦長さが同じで横幅が約 2 分の 1 の大きさの切欠部 10 が 5 個形成されており、 ⑥ かご本体の左右側面板 11、12 には、正面板 3 及び背面板 4 における孔と同形状の孔 5 が、縦 5 段で、横 15 列の略同幅に、全体の孔群が略逆台形状を呈するよう穿設され、かつ、該孔の中央の縦列は垂直で、中央から離れるに従って次第に傾斜し、左右端の縦列 6 は、かご本体の両側端縁 7 に孔の外側端縁 8 が略平行して一直線状になるよう形成され、両側端縁との間に一定幅の無孔部 9 を有しており、両側端縁には該孔と縦長さが同じで横幅が約 2 分の 1 の大きさの切欠部 10 が 5 個形成されており、	《具体的構成態様》 G かご本体の上部における縦と横の寸法比は約 1 : 1.45 であり、底部における縦と横の比は 1 : 1.66 であり、 H かご本体の正面板及び背面板に形成された上下 5 段の各々の透孔は、その上下端が半円形の縦長長円形状であり、長方形の無孔部を有することで最上段孔群は 6 本の透孔と中央の 12 個の楕円形に近い長円形の透孔から成り、上から 2 段目の孔群は上記無孔部によって左右に 6 本の透孔に分離して配設され、 I かご本体の正面板及び背面板の上下 5 段の孔群は、高さが同一で幅寸法も略同一の透孔をもって構成され、(上記無孔部を除いて) 中心線が上下方向の同一直線上に列設される 5 個の透孔が列を形成し、中央から左右に離れるに従って次第に傾斜して、左右端の列を成す 5 個の透孔の中心線は、側面板の傾斜と等しく、5 個の孔列はあたかも扇の骨の如く最下段から最上段まで上方へ拡開して配設され、 J 正面板及び背面板において、5 段の孔群の透孔の高さ寸法は、(最上段の無孔部を除いて) 同じであって、面積は下から上へ順次わずかに増加して、最下段と最上段の比が 1 : 1.25 程度であり、

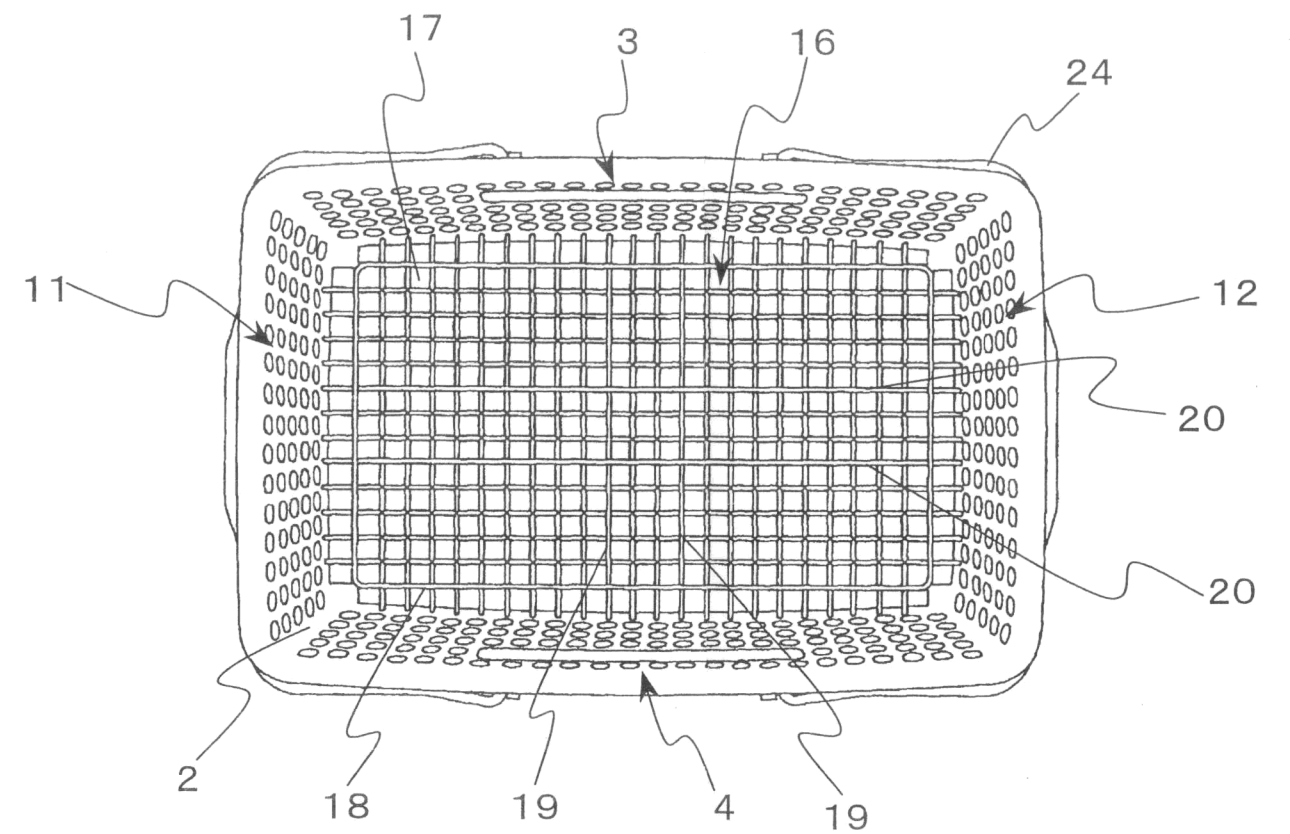
- ⑦ 正面板及び背面板の中央上方部に広告表示用の長方形の無孔部 13 が設けられ、そのほぼ外周に沿ってライン 14 が存在し、
- ⑧ 該無孔部のため、最上段の孔は、上下端が半円弧状の略楕円形状の小孔 15 として形成され、
- ⑨ 底面 16 は略長方形であり、略正方形の孔 17 が底面全体にわたって格子状に縦 13 個、横 23 個整列して穿設され、これら略正方形の孔群の外周には突リブ 18 が形成され、また左右側面板と平行の 2 本の縦枠 19、19 と正面板及び背面板と平行の 2 本の横枠 20、20 とが中央で交差するよう形成され、
- ⑩ 該突リブ外周の孔は、底面と正面板、背面板及び左右側面板とをブリッジ状に接続するリブ 21 によって正面板、背面板及び左右側面板の孔とは別個に形成されているものであり、正面、背面及び左右側面においては略半楕円形状の孔 22 として表れ、
- ⑪ かご本体の長手方向上側端縁には一対の係合部 23 が突設され、該係合部には平面視略コ字状の把手杆 24 が回動自在に設けられている。
- K かご本体の左右側面板に形成された縦長長円形状の透孔は、その上下端形状が半円形であり、上下 5 段に横各 15 列に均等に配設され、
- L 左右側面板の上下 5 段の孔群は、高さが同一で幅寸法も略同一の透孔をもって構成され、中心線が上下方向の同一直線上に列設される 5 個の透孔が列を形成し、中央から左右に離れるに従って次第に傾斜して、前後端の列を成す 5 個の透孔の中心線は、前后面板の傾斜と等しく、5 個の孔列はあたかも扇の骨の如く最下段から最上段まで上方へ拡開して配設され、
- M かご本体の左右側面板において、5 段の孔群の透孔の高さ寸法は同じであって、面積は下から上へ順次わずかに増加して、最下段と最上段が、1 : 1.25 程度であり、
- N 底面には、横断面円形の丸線材を格子組みして形成された多数の正方形孔が配設され、極めて上下幅の小さな支持リブが上記丸線材の格子組みに溶け込んで（底面図に）表れ、
- P かご本体の正面板・背面板の下縁と底面の外縁とのコーナー孔群のコーナー透孔は、底面の格子組み丸線材をそのまま延伸しつつ 90 度湾曲して形成され、さらに、正面板、背面板の最下段の透孔とコーナー透孔は半ピッチずつ左右に位置がずれて配設され、
- Q かご本体の側面板の下縁と底面の外縁とのコーナー孔群のコーナー透孔は、底面の格子組み丸線材をそのまま延伸しつつ 90 度湾曲して形成され、
- R かご本体の底面図及び平面図に於いて、丸線材格子組みにて底面が広く見える。

本件登録意匠説明図

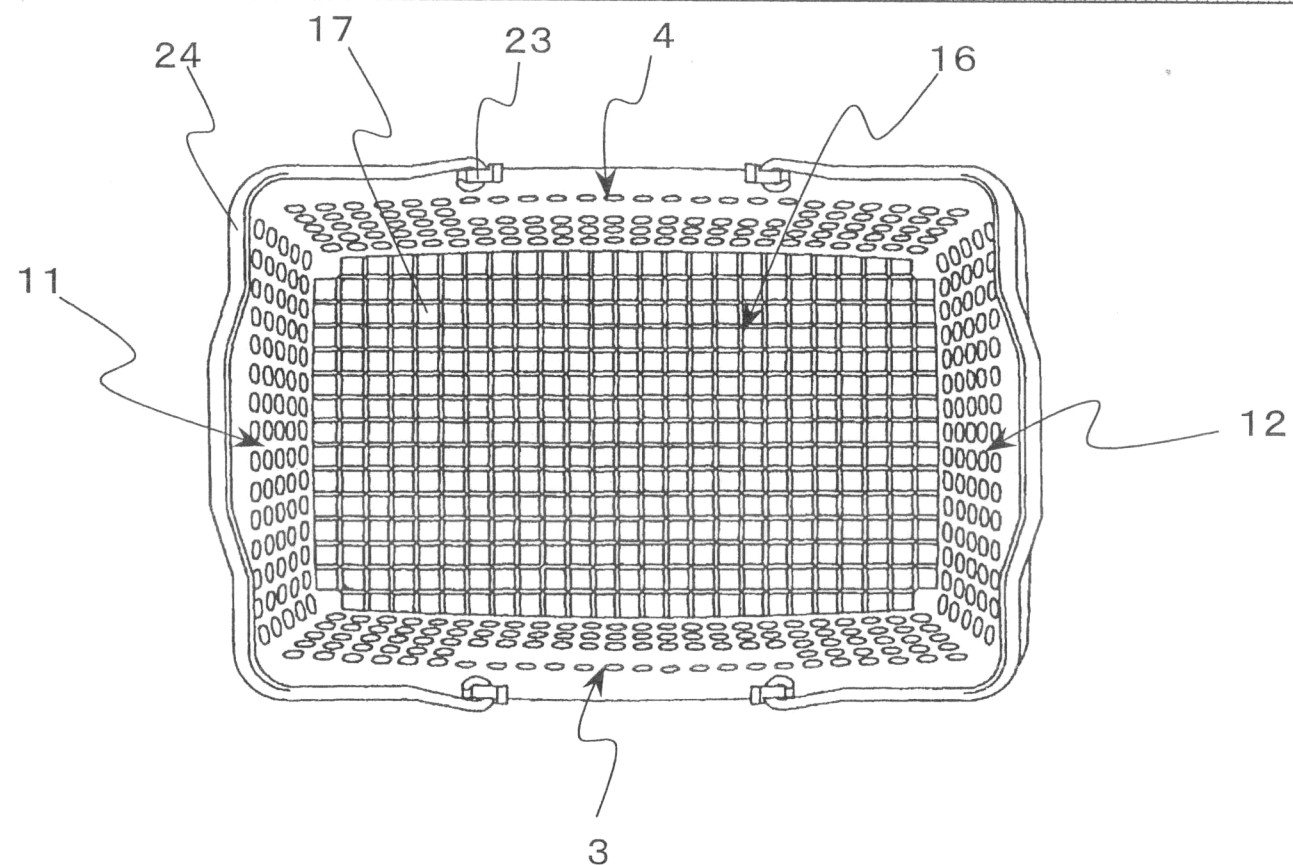
正面図



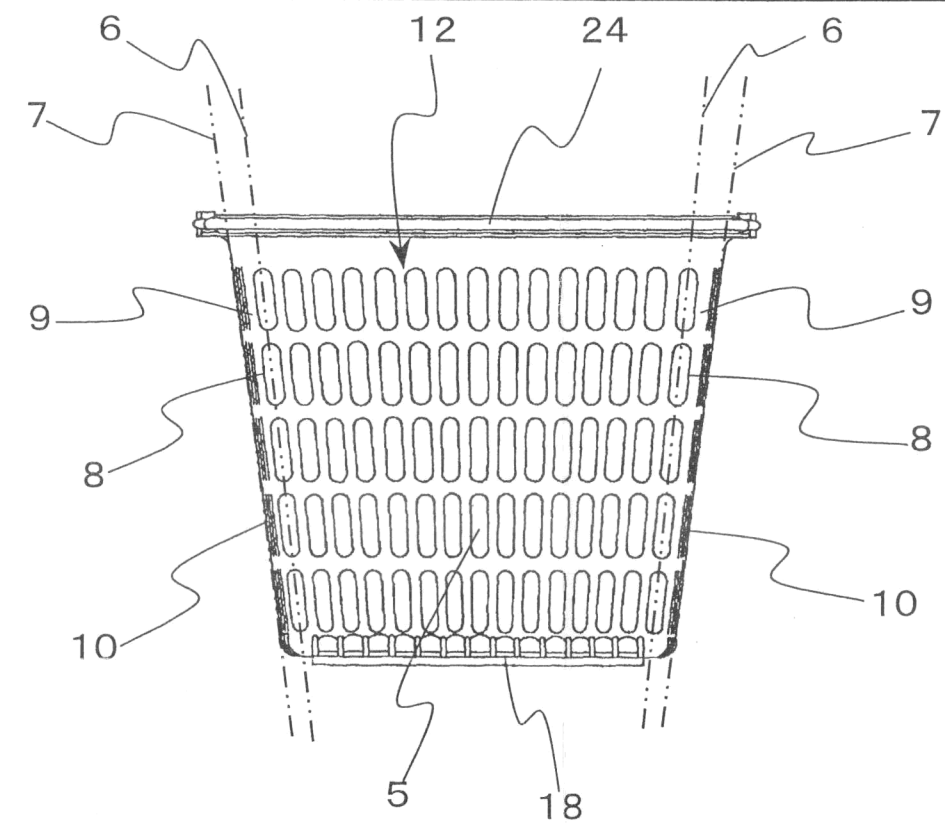
底面図



平面図

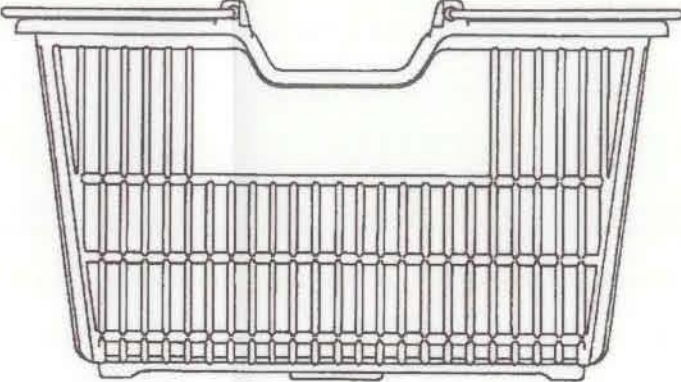
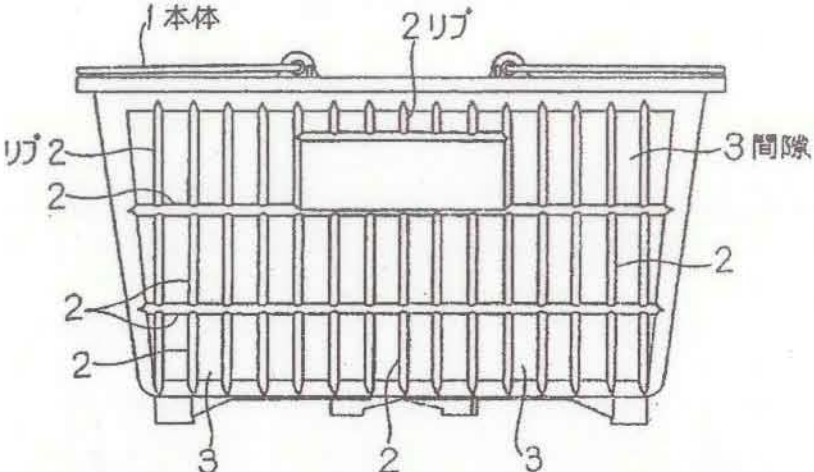
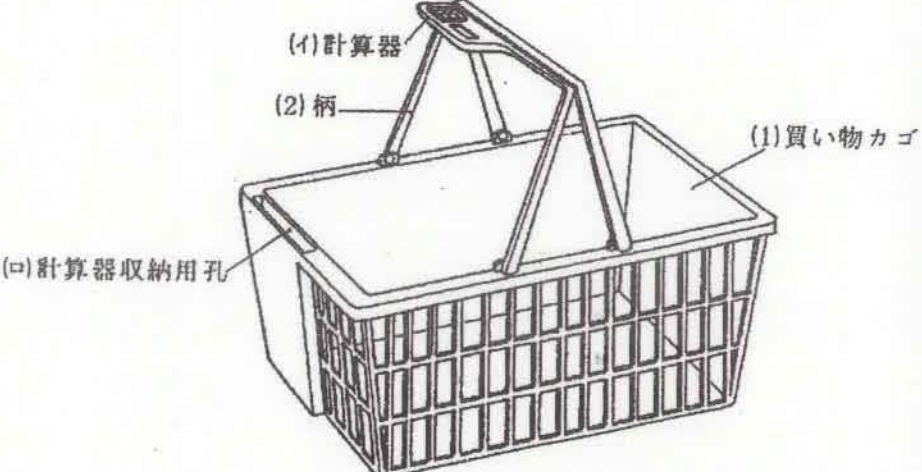


右側面図



手さげかごの公知意匠マップ

2004. 10. 15 弁理士 藤本 昇 作成

公知意匠		公知意匠	
実開昭58-41314号		意匠登録701778号	
実開昭62-60509号			
実開昭63-131910号		河淳株式会社製 手さげかご	

【イ号意匠の構成】

原 告	被 告
《基本的構成態様》 ① かご本体 3 1 は、横長長方形状でその周側面 3 2 は上方に向かって順次幅広でかつ上面開口型から成り、かつ、 ② かご本体の周側面 3 2 に、上下端が半円弧状の略長楕円形状の孔 3 5 が、段、列をなして、全体の孔群が略逆台形状を呈するよう穿設されて成り、 ③ しかも前記孔 3 5 の中央部の縦列は垂直で、中央から離れるに従って次第に傾斜し、左右端の縦列 3 7 はかご本体の両側端縁 3 8 に孔の外側端縁 3 9 が略平行して一直線状になるように形成されて成る。	《基本的形態》 a 全体形状がやや横長直方体状とする略同一肉厚で形成したかごであって、 b かご本体 3 1 の周側面を形成する正面板 3 3 ・背面板 3 4 ・左側面板 4 1 ・右側面板 4 2 は、各々底部がすばまる倒立台形状の傾斜面であり、 c 正面板 3 3 ・背面板 3 4 は、各々多数の縦長長円形状の透孔 6 1, 6 2, 6 3, 6 5 を有し、下段孔群 6 1 G と中段孔群 6 2 G と上段孔群 6 3 G に、上記透孔は区画されており、さらに、左右側面板 4 1, 4 2 は、各々多数の縦長長円形状の透孔 7 1, 7 2, 7 3 を有し、下段の孔群 7 1 G と中段孔群 7 2 G と上段孔群 7 3 G に、上記透孔は区画されており、 d 正面板 3 3 ・背面板 3 4 の各下縁と、略長方形形状の底面 4 5 の辺とを連結する下辺コーナー部 6 6 には多数のコーナー透孔 6 4 から成るコーナー孔群 6 4 G が設けられ、さらに、左右側面板 4 1, 4 2 の各下縁と、略長方形形状の底面 4 5 の辺とを連結する下辺コーナー部 7 6 には、多数のコーナー透孔 7 4 から成るコーナー孔群 7 4 G が設けられ、 e 底面 4 5 は、左右方向に細長長円形状の透孔 4 6 を多数有し、底面 4 5 全体は略長方形状であり、 f かご本体 3 1 の上端縁に一对のコの字状の取っ手 5 3 が回動自在に付設されている。
《具体的構成態様》 ④ かご本体 3 1 の、上部における縦と横の構成比が約 1 対 1. 3 6 で、下部における縦と横との構成比が約 2 対 3 の横長な形態から成り、 ⑤ かご本体の正面板 3 3 及び背面板 3 4 には、上下端が半円弧状の略長楕円形状の孔が、縦 3 段で、上段では横 1 6 列の幅広の孔 3 5 に、中段及び下段では横 2 4 列の幅狭の孔 3 6 とし、全体の孔群が略逆台形状を呈するよう穿設され、かつ、該孔の中央部の縦列は略垂直で、中央から離れるに従って次第に傾斜し、左右端の縦列 3 7 は、かご本体の両側端縁 3 8 に孔の外側端縁 3 9 が略平行して略一直線上になるよう形成され、両側端縁との間に一定幅の無孔部 4 0 を有しており、 ⑥ かご本体の左右側面板 4 1, 4 2 には、正面板 3 3 及び背面板 3 4 と同形状の孔が、縦 3 段で、上段では横 1 2 列の幅広の孔 3 5 に、中段及び下段では横 1 8 列の幅狭の孔 3 6 とし、全体の孔群が略逆台形状を呈するよう穿設され、かつ、該孔の中央	《具体的構成態様》 g かご本体 3 1 の上部における縦と横の寸法比は約 1 : 1. 3 6 であり、底部における縦と横の比は 1 : 1. 4 5 であり、 h かご本体 3 1 の正面板 3 3 及び背面板 3 4 に形成された透孔 6 1, 6 2, 6 3, 6 5 は、その上下端が半円形の縦長長円形状であり、下段孔群 6 1 G 及び中段孔群 6 2 G は幅の狭小な各々 2 4 本の透孔 6 1, 6 2 から成り、上段孔群 6 3 G は、中央の長方形の無孔部 4 3 を有することで左右に 5 本の幅の広大な透孔 6 3 と中央の 6 個の楕円形に近い長円形の透孔 6 5 からなり、 i かご本体 3 1 の正面板 3 3 及び背面板 3 4 の下段孔群 6 1 G の透孔 6 1 及び中段孔群 6 2 G の透孔 6 2 は、相互に同じ幅で狭小であるとともに、中心線は同一直線 L 1 に配設され、中央から左右に離れるに従って次第に傾斜して、左右端の透孔 6 1, 6 2 の中心線は、側面板 4 2 の傾斜と等しく、他方、上段孔群 6 3 G の透孔 6 3 は、中央か

部の縦列は略垂直で、中央から離れるに従って次第に傾斜し、左右端の縦列 3 7 は、かご本体の両側端縁 3 8 に孔の外側端縁 3 9 が略平行して略一直線状になるよう形成され、両側端縁との間に一定幅の無孔部 4 0 を有しており、

- ⑦ 正面板及び背面板の中央上部部に広告表示用の長方形の無孔部 4 3 が設けられ、
- ⑧ 上記無孔部のため、上段の孔は、上下端が半円弧状の略楕円形状の小孔 4 4 として形成され、
- ⑨ 底面 4 5 は略長方形形状であり、左右端が半円弧状となる横向きの略長楕円形状の孔 4 6 が底面全体にわたって縦 1 4 段、横 1 0 列整列して穿設され、これら横向きの略長楕円形状の孔群の外周には四隅部が突出する突リブ 4 7 が形成され、また左右側面板と平行の 2 本の縦枠 4 8 と正面板及び背面板と平行の 2 本の横枠 4 9 とが中央で交差するよう形成され、
- ⑩ 上記突リブ外周の孔は、底面と正面板、背面板及び左右側面板とをブリッジ状に接続するリブ 5 0 によって正面板、背面板及び左右側面板の孔とは別個に形成されているものであり、正面、背面及び左右側面においては半楕円形状の孔 5 1 として表れ、
- ⑪ かご本体の長手方向上側端縁には一対の係合部 5 2 が穿設され、該係合部には平面略視コ字状の把手 5 3 が回動自在に設けられている。

ら左右に離れるに従って次第に傾斜して、左右端の透孔 6 3 の中心線は側面板 4 2 の傾斜と等しいが、この上段孔群 6 3 G の透孔 6 3 は、下段孔群 6 1 G 及び中段孔群 6 2 G よりも十分に大きいピッチ間隔をもって配設され、かつ、上段孔群 6 3 G の透孔 6 3 の中心線 L 2 は、中段孔群 6 2 G ・下段孔群 6 1 G の透孔中心線に相当する直線 L 1 とは、いずれの透孔においても不一致であり、この上段孔群 6 3 G の透孔 6 3 の中心線 L 2 と中段孔群 6 2 G ・下段孔群 6 1 G の中心線 L 1 とは、非直線状となるように、透孔 6 3、6 2、6 1 は配設され、

- j 正面板 3 3 及び背面板 3 4 において、下段孔群 6 1 G と中段孔群 6 2 G と上段孔群 6 3 G は、その透孔 6 1、6 2、6 3 の高さ寸法比が、約 0.76 対 1.0 対 1.4 で、次第に増加しており、透孔面積比は、約 0.76 対 1.0 対 2.53 のように増加し、上段孔群 6 3 G の透孔 6 3 の面積は、下段孔群 6 1 G の透孔 6 1 の面積の約 3.3 倍であり、
- k かご本体 3 1 の左右側面板 4 1、4 2 に形成された縦長長円形状の透孔 7 1、7 2、7 3 は、その上下端形状が半円形であり、下段孔群 7 1 G と中段孔群 7 2 G は幅の狭小な 1 8 本の透孔 7 1、7 2 からなり、上段群 7 3 G は 1 2 本の幅の広大な透孔 7 3 を有し、本数比は 3 対 2 であり、
- l 左右側面板 4 1、4 2 の下段孔群 7 1 G の透孔 7 1 と中段孔群 7 2 G の透孔 7 2 は、その中心線が同一直線 L 1 上に 1 対 1 にて対応して配設され、中央から前後方向に離れるに従って次第に傾斜して、前後端の透孔は正面板 3 3 ・背面板 3 4 の傾斜と等しく、他方、上段透孔 7 3 は中央から前後方向に離れるに従って次第に傾斜して、前後端の透孔 7 3 は正面板 3 3 ・背面板 3 4 の傾斜と等しく、上段孔群 7 3 G の透孔 7 3 は、他段孔群 7 1 G、7 2 G よりも大きなピッチ間隔にて配設されており、上段孔群 7 3 G の透孔 7 3 の中心線 L 2 は、中段孔群 7 2 G ・下段孔群 7 1 G の透孔中心線に相当する直線 L 1 とは、いずれの透孔においても不一致であり、この上段孔群 7 3 G の透孔 7 3 の中心線 L 2 と中段孔群 7 2 G ・下段孔群 7 1 G の中心線 L 1 とは、非直線状となるように、透孔 7 3、7 2、7 1 は、配設され、
- m かご本体 3 1 の左右側面板 4 1、4 2 において、下段孔群 7 1 G と中段孔群 7 2 G と上段孔群 7 3 G は、その透孔 7 1、7 2、7 3 の高さ寸法比が、約 0.76 対 1.0 対 1.4 で、次第に増加しており、透孔面積比は、約 0.76 対 1.0 対 2.53 のように増加し、上段孔群 7 3 G の透孔 7 3 の面積は、下段孔群 7 1 G の透孔 7 1 の面積の約 3.3 倍であり、
- n 底面 4 5 には、細長長円形状の透孔 4 6 が多数配設され、底面から見て長方形の支持リブ 4 7

が周囲を囲むように突設され、この支持リブ47は、下段孔群61G、71Gの透孔61、71の幅寸法以上の上下幅寸法をもって下方へ突出し、全部の透孔46を周囲から包囲しており、

p かご本体31の正面板33・背面板34の下縁と底面45の外縁とのコーナー孔群64Gのコーナー透孔64は、下段孔群61Gの透孔61と1対1にて対応するように配設され、孔の幅寸法は同等であり、コーナー透孔64とコーナー透孔64の間は帯板片状で、下段孔群61Gの透孔61と透孔61の間の帯板片部と同一寸法の幅と厚みとして、正面板33・背面板34は、支持リブ47にまで湾曲しつつ連続しており、

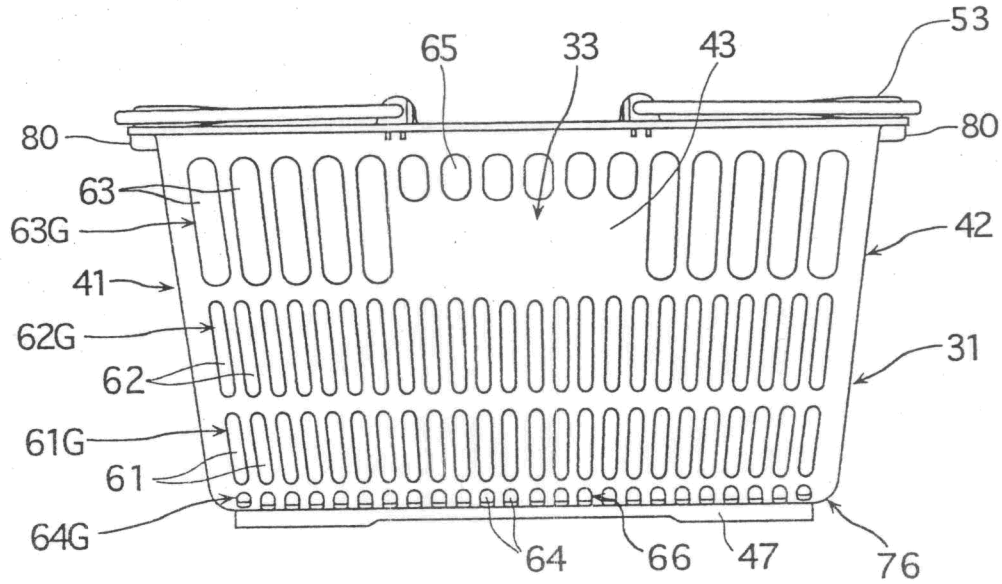
q かご本体31の側面板41、42の下縁と底面45の外縁とのコーナー孔群74Gのコーナー透孔74は、下段孔群71Gの透孔71と1対1にて対応するよう配設され、孔の幅寸法は同等であり、コーナー透孔74とコーナー透孔74の間は帯板片状で、下段孔群71Gの透孔71と透孔71の間の帯板片部と同一寸法の幅と厚みとして左右側面板41、42は、支持リブ47にまで湾曲しつつ連続しており、

s かご本体31の上縁の水平フランジ部の下部にスタッキングリブ80が12枚突設されており、

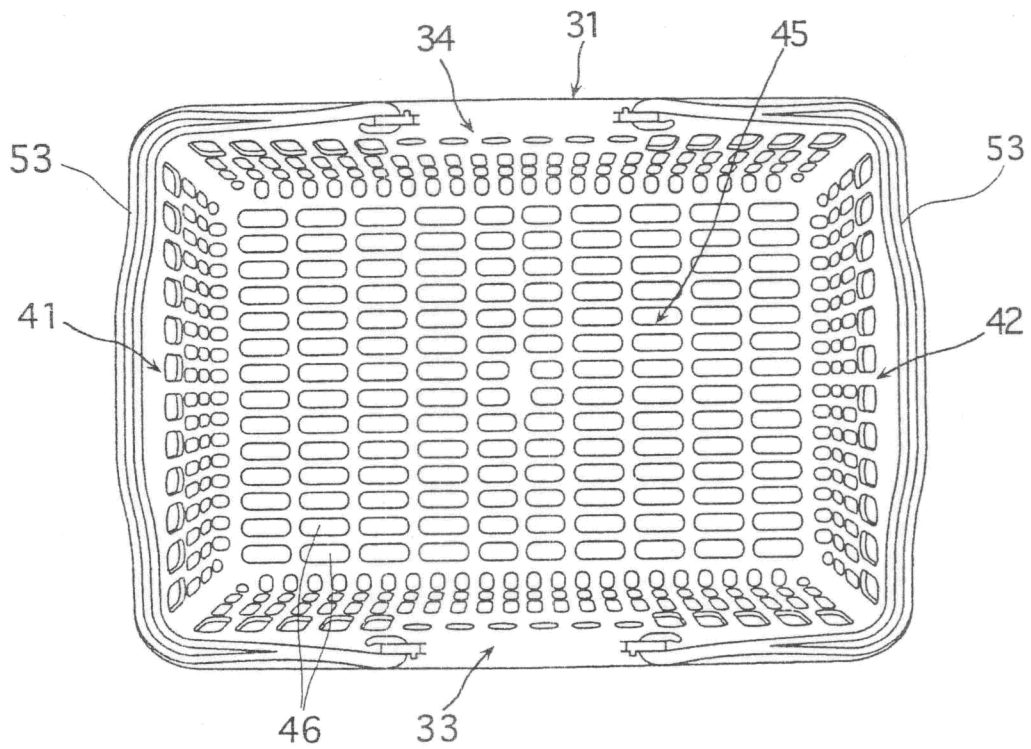
t コーナー透孔64、74の両外端のものは、円形に近い卵型に小さく形成されている。

イ号物件説明図 (被告)

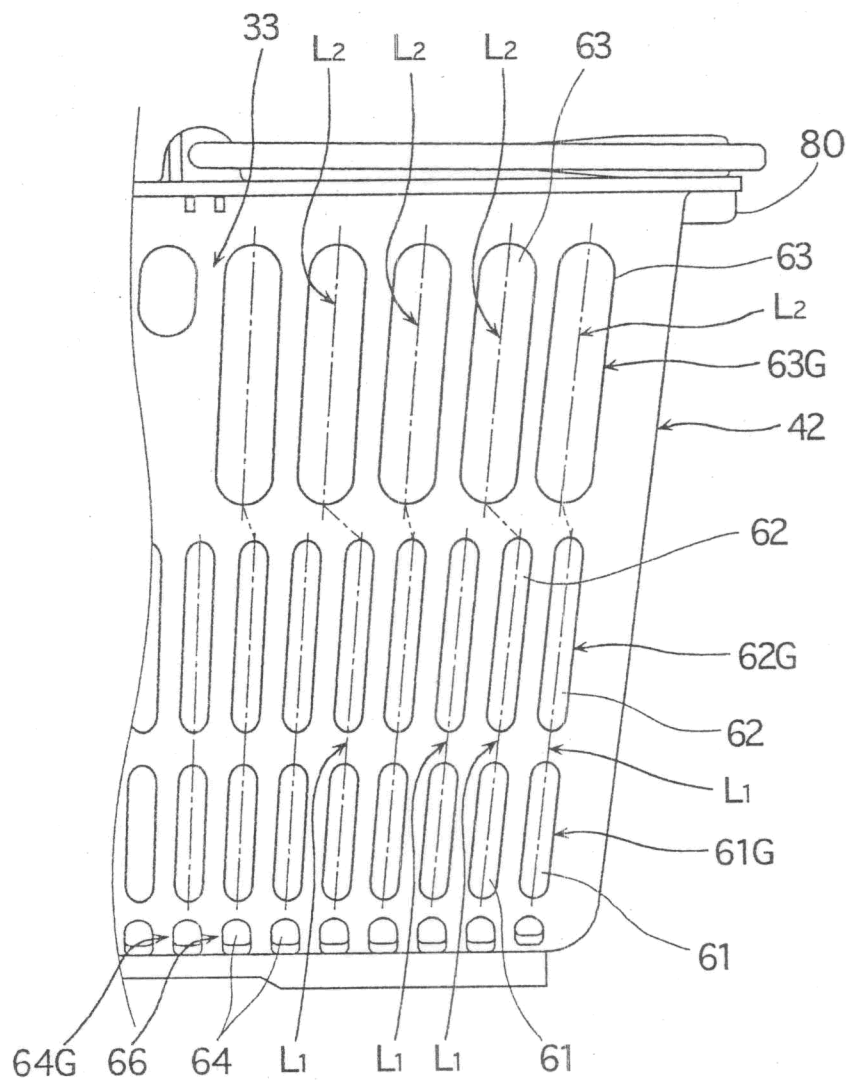
正面図



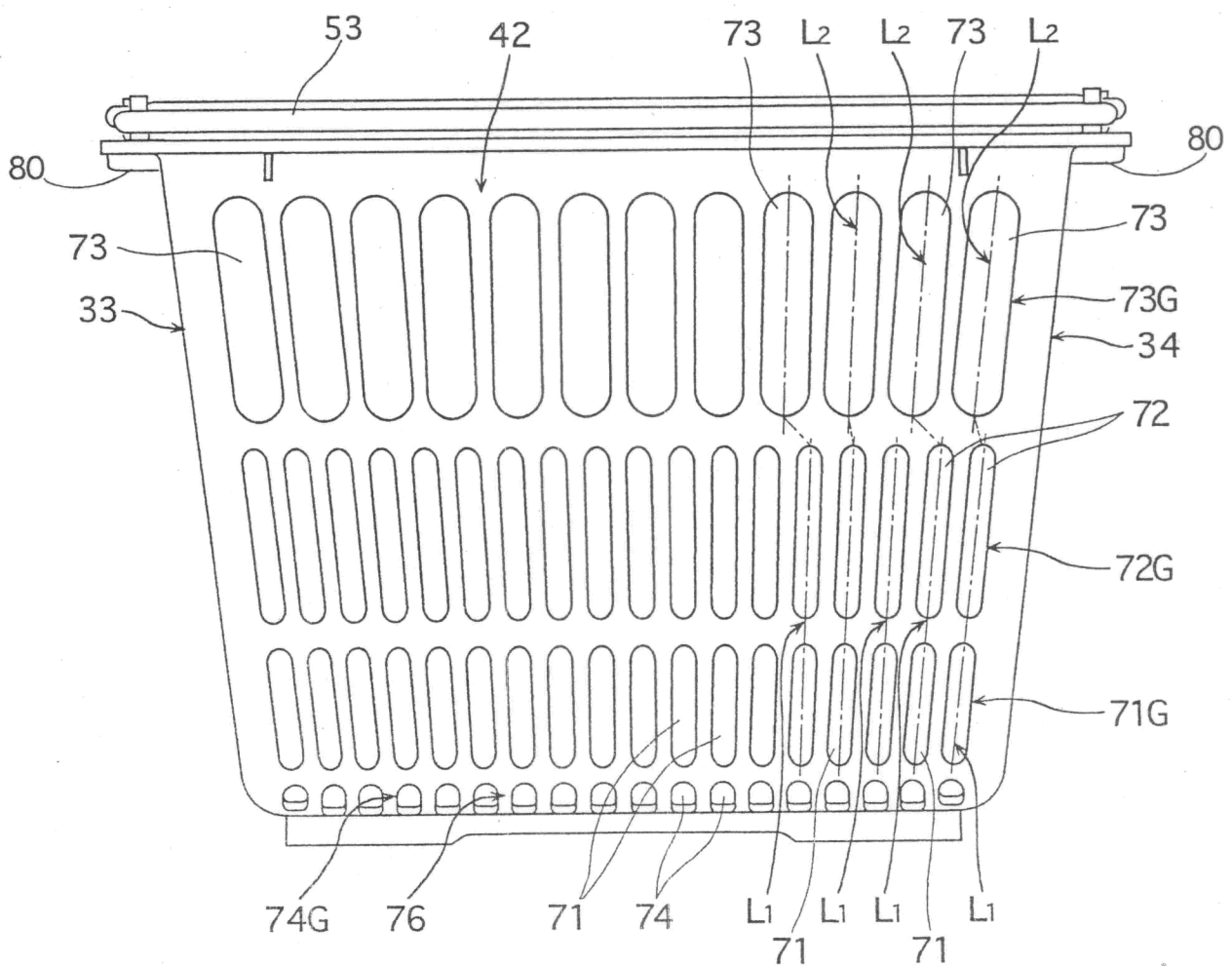
平面図



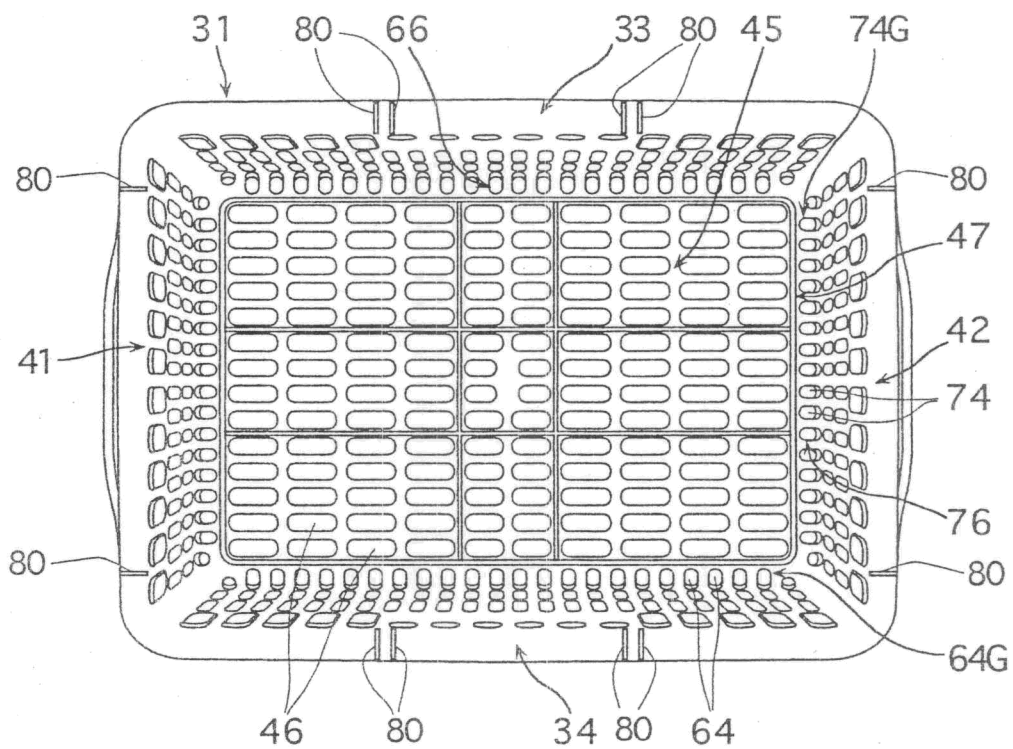
正面要部拡大図



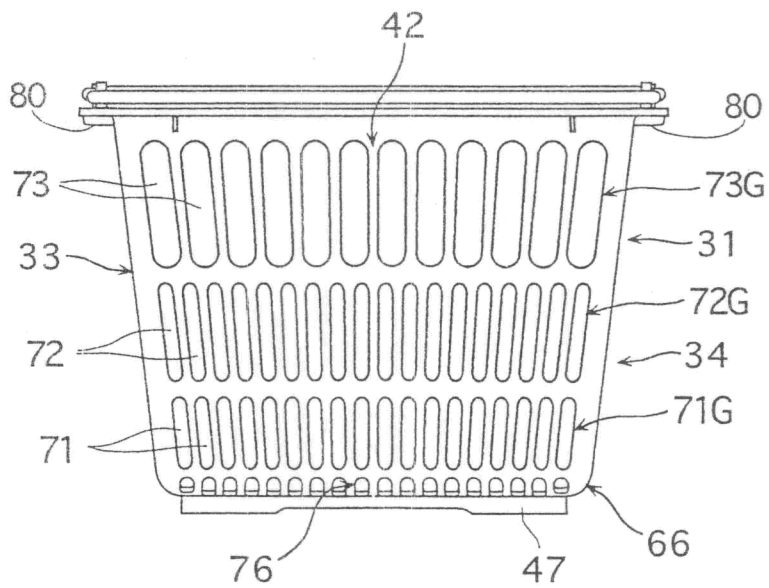
右側面拡大図



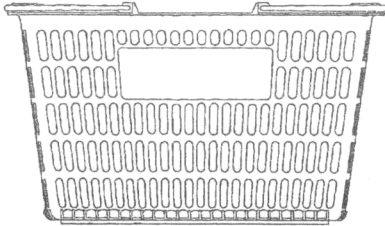
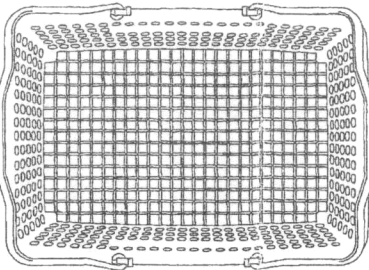
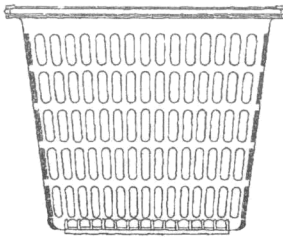
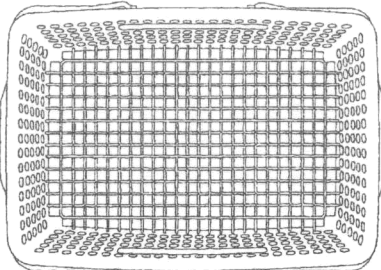
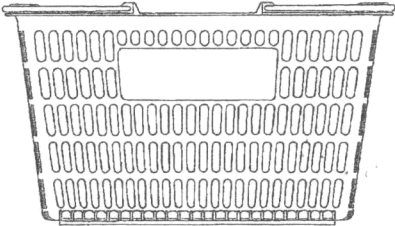
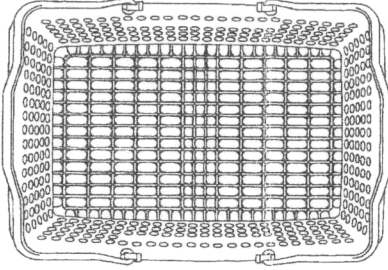
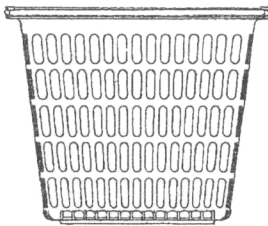
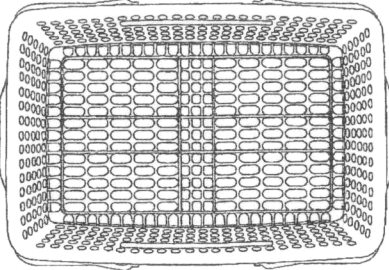
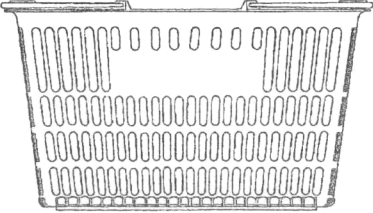
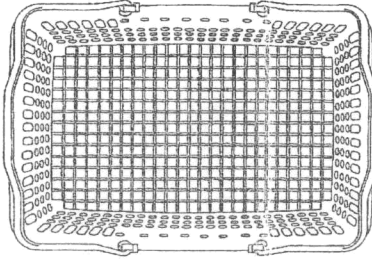
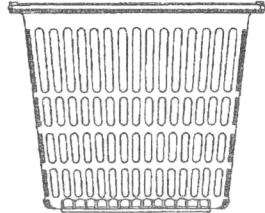
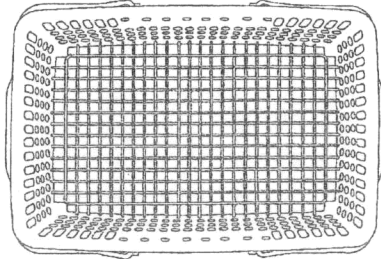
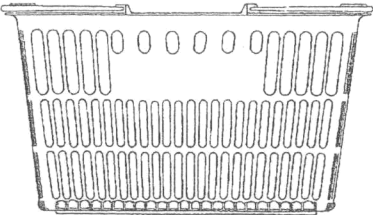
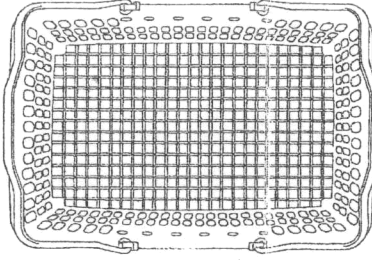
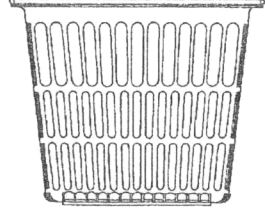
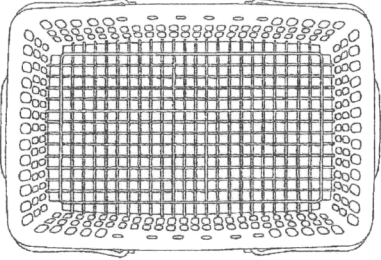
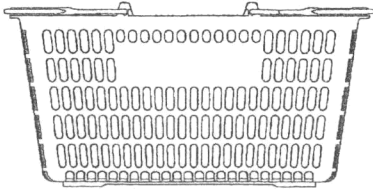
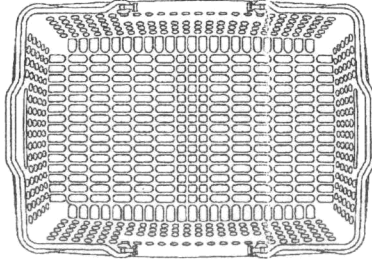
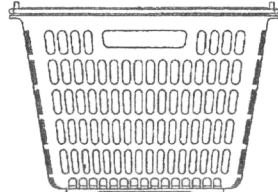
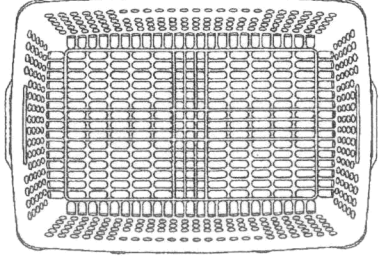
底面図



右側面図



本件登録意匠と類似意匠マップ

	正面図	平面図	右側面図	底面図
本件登録意匠				
類似1				
類似2				
類似3				
類似4				
類似5	